



新世代合同委員長会議 議長

バストガバナー

井上 暎夫

(千里RC)



国際ロータリー（R I）は30歳までの若い人すべてを新世代と呼び、より良き未来を確実にするため、将来のための準備をさせることを、各ロータリアンの責務としております。このためのプログラムが、インターアクト、ローターアクト、RYLA、青少年交換であります。R Iがこれらのプログラムに取り組んで久しく、その経験者がその後、RCとどのように関わるようになっていくかに、無関心ではられません。

このような状況の下で近藤G（'97～'98）によって本会議が設置されましたことはご承知の処であります。4代目にして漸く今年度その成果を形にすることができそうところとなりました。

2007年の規定審議会では「最近のローターアクターの入会金の支払いを免除する件」「財団学友が正会員となることを認める件」「会員資格条件の規定を改定する件（奉仕等地域社会のリーダー）」の制定案が採決され、かつての新世代をロータリーの仲間とする流れが、ルール上でも示される事となりました。地区内の皆様の温かいご理解を頂

けますようお願い致します。

さて、前年度末のことでしたが、地区の青少年活動委員会が関西大学と連携して学生とともに学内でRYLAのワークショップを開催いたしました。RYLAといえば、当地区では米国型といわれる野外活動方式を中心に行ってききましたが、始まった当初の手法であるセミナー方式が行われたことは大変意義深いことです。関大との縁は2005年、日本で初めて行われた全日本RYLAを当地区で開催した時に生まれました。当日は地区ローターアクト委員長も出席し、連携と継続が大切な新世代活動となりました。

歴代の新世代に関わる委員会委員長をはじめとする委員各位の努力によって、順調に進められていることに、改めて感謝申し上げます。